

平成 29 年 1 月 20 日

各 位

太 陽 生 命 保 険 株 式 会 社
代表取締役社長 田中 勝英
東京都中央区日本橋 2 丁目 7 番 1 号

太陽生命 グリーンボンドへの投資を実施 ～フランス電力債（グリーンボンド）への投資～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 田中勝英）は、E S G 投資の一環として、フランス電力が発行するグリーンボンドへの投資を決定しましたのでお知らせいたします。

当社は、平成 19 年 3 月に日本の生命保険会社として初めて「責任投資原則（P R I）」^(※)に署名し、環境（E）、社会（S）、企業統治（G）の課題に十分配慮し、持続可能な社会の実現に向けた資産運用を行っています。

この度、フランス電力が発行するグリーンボンドに対し、30 億円の投資を決定しました。本件による調達資金は、同社が実施する再生可能エネルギー・プロジェクトおよび水力発電プロジェクトの事業資金として活用されます。

<本債券の概要>

発 行 体 ：フランス電力（Electricité de France）
名 称 ：フランス電力第 1 回円貨社債（2017）（グリーンボンド）
投 資 額 ：30 億円
償還期間 ：12 年
資金使途 ：発行体が実施する再生可能エネルギー・プロジェクトおよび水力発電プロジェクトへの投資

当社は、これからも責任ある機関投資家として、持続可能な社会の形成に貢献できるよう努めてまいります。

以 上

(※) 責任投資原則(PRI=Principles for Responsible Investment)とは、平成 17 年に当時の国連事務総長であったコフィー・アナン氏が金融業界に対して提唱した原則です。投資の意思決定プロセスや株式所有方針の決定に際して、環境・社会・企業統治（E S G）の課題を考慮し、受益者のために、より優れた長期的な投資効果と持続的な金融市場を実現していくための行動規範です。